

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 7 月 26 日 (2012.7.26)

【公開番号】特開 2011-2901 (P2011-2901A)

【公開日】平成 23 年 1 月 6 日 (2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報 2011-001

【出願番号】特願 2009-143526 (P2009-143526)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/12 M

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 6 月 13 日 (2012.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の給紙手段のいずれかにセットされた記録紙を用いて画像を印刷させるための印刷制御装置であって、

記録紙のタイプ毎の使用量及び／又は使用日時を取得する取得手段と、

印刷ジョブを入力する入力手段と、

前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用するべき記録紙が前記複数の給紙手段のいずれにもセットされていない場合に、前記取得手段で取得した使用量及び／又は使用日時に基づき、前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用するべき記録紙と交換すべき記録紙を決定する決定手段と、を有することを特徴とする印刷制御装置。

【請求項 2】

前記取得手段は、記録紙の使用量を取得し、前記決定手段は、使用量の少ないタイプの記録紙を、交換すべき記録紙と決定することを特徴とする請求項 1 に記載の印刷制御装置。

【請求項 3】

前記取得手段は、記録紙の使用日時を取得し、前記決定手段は、最後に使用した日時が最も古いタイプの記録紙を、交換すべき記録紙と決定することを特徴とする請求項 1 に記載の印刷制御装置。

【請求項 4】

前記決定手段は、前記使用量又は前記使用日時の履歴がないタイプの記録紙以外の記録紙を前記交換すべき記録紙として決定することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項 5】

前記取得手段は、さらに、記憶手段に記憶された後続の 1 以上の印刷ジョブの記録紙のタイプを取得し、前記決定手段は、前記記憶手段に記憶されている後続の 1 以上の印刷ジョブのいずれもが使用しない記録紙が前記複数の給紙手段のいずれかにセットされている場合、当該使用しない記録紙を交換すべき記録紙と決定することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項 6】

複数の給紙手段のいずれかにセットされた記録紙を用いて画像を印刷させるための印刷制御装置の制御方法であって、

記録紙のタイプ毎の使用量及び / 又は使用日時を取得する取得工程と、

印刷ジョブを入力する入力工程と、

前記入力工程で入力した印刷ジョブで使用するべき記録紙が前記複数の給紙手段のいずれにもセットされていない場合に、前記取得工程で取得された使用量及び / 又は使用日時に基づき、前記入力工程で入力した印刷ジョブで使用するべき記録紙と交換すべき記録紙を決定する決定工程とを有することを特徴とする印刷制御装置の制御方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の制御方法をコンピュータにより実行することを特徴とするプログラム

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上述の問題点を解消するため、本発明の印刷制御装置は、複数の給紙手段のいずれかにセットされた記録紙を用いて画像を印刷させるための印刷制御装置であって、記録紙のタイプ毎の使用量及び / 又は使用日時を取得する取得手段と、印刷ジョブを入力する入力手段と、前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用するべき記録紙が前記複数の給紙手段のいずれにもセットされていない場合に、前記取得手段で取得した使用量及び / 又は使用日時に基づき、前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用するべき記録紙と交換すべき記録紙を決定する決定手段と、を有する。